

ハンドボール NO6

Japan Handball Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input checked="" type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input checked="" type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input checked="" type="checkbox"/>	男子
<input type="checkbox"/>	女子

試合番号	④
------	---

年月日	2022 年 10 月 7 日 (金)
大会名	第77回いちご一会とちぎ国体

公 式 記 録 用 紙

A	大阪府										埼玉県										B
	栃木県			栃木市			会場 マルワ・アリーナとちぎ						回戦 2回戦								
前半	A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7m20-30分	A	B							
	18	13		34	25																
7m得点/総数	A			チームタイムアウト			B			チームタイムアウト			7m得点/総数								
	0/0			1	2	3	1	2	3	1859 1639			1/1								

No.	大阪府	G	W	2'	2'	D	DR	No.	埼玉県	G	W	2'	2'	D	DR
1	大 砂 佑 真							1	久 保 形 俊 哉						
2	市 原 駿 太	2						2	井 上 巧 登	8		1			
3	尾 上 悠 利	7						3	島 岡 俊 稀						
4	勝 村 海 生	1						4	平 岡 由 充	5					
5	小 門 壺 昌							5	石 井 蓮	2					
6	門 田 晃 季	2		1				6	竹 内 克						
7	西 村 直 将	2						7	櫻 本 陽 太	4	1				
8	和 田 拓 馬	3						8	大 久 保 昌 憲	2	1				
9	竹 下 颯 斗	3		1				9	矢 野 海 里	1					
10	橋 光 太 郎	8						10	迫 大 雅	2					
11	井 上 凜 太 朗	6						11	加 崎 條 一 郎	1					
12	田 代 稔							12	阿 部 竜 士						
監督A	徳 永 昌 亮							監督A	大 高 正 人						
役員B	山 本 智 章							役員B	和 久 長 義						
役員C	西 山 尚 良							役員C	岩 本 岳						
役員D	井 手 琴 音							役員D	岩 本 明						

A	徳永昌亮	チーム役員A署名	大高正人	B
---	------	----------	------	---

特記事項

レフェリー	堀田 侑佑	櫻井 隆光	堀田 侑佑 櫻井 隆光
TD	赤池 博仁	太田 裕章	赤池 博仁 太田 裕章
MO	小澤 茂		小澤 茂

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

第77回国民体育大会いちご一会とちぎ国体

試合結果・戦評報告書

競技日	10月 7日 (金)	試合番号	④	回戦	2回戦
種別	少年男子	会場	マルワアリーナ		
Aチーム名			Bチーム名		
大阪			埼玉		
得点合計	小計		小計	得点合計	
34	18	前半	13	25	
	16	後半	12		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

総体覇者の大阪と埼玉の試合は、大阪のスローオフでスタートした。

大阪⑩橋が立て続けにサイドシュートを決める。対する埼玉も切れ味鋭いカットインで応戦。序盤から激しい点の取り合いとなり前半10分、7対5と大阪リード。大阪はシュートチャンスを作るも、埼玉⑨阿部の好守に阻まれ得点が伸びない。16分には埼玉⑨阿部のポストシュートセーブから⑥大久保の速攻が決まり9対8。埼玉に流れが傾きかけたが大阪は力強いディフェンスと⑩竹下の巧みなゲームメイクで引き戻す。大阪は⑪井上のポストシュートや⑧和田のディスタンスシュートが決まり13対8。その後は、お互い譲らず激しい攻防を見せ18対13と大阪リードで前半終了。

後半も埼玉②井上、⑦榎本が中心となり前を狙うが、大阪のアップディフェンスの前に得点が伸ばせない。大阪は③尾上⑥門田⑪井上の速攻や⑩橋のサイドシュートで得点を重ね引き離す。埼玉は7人攻撃を仕掛けるが、かみ合わず。34対25で大阪の勝利。

記載者氏名

三ツ木 康平

送信日時

10月 7日 (金) 11:15